

令和3年度補正予算 新市場開拓支援事業費補助金（8.0億円） （フロンティア補助金）

目的

- 酒類事業者が直面する国内需要の減少、酒類事業従事者の高齢化といった構造的課題や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により顕在化した課題への解決に向けて、国内外の新市場を開拓するなどの意欲的な取組を支援することにより、酒類業のポストコロナに向けた経営改革・構造転換を促すことを目的とする。

施策概要

- 新市場（フロンティア）を開拓するなどの取組に対し補助を行う。具体的な取組例としては、以下の（1）～（4）のとおり。
 - （1）商品の差別化による新たなニーズの獲得
 - （2）販売手法の多様化による新たなニーズの獲得
 - （3）ICT技術を活用した、製造・流通の高度化・効率化
 - （4）新型コロナウイルス感染症拡大の影響により顕在化した課題への対応

<補助内容>

補助対象者：酒類事業者（製造業者、卸売業者、小売業者）又は酒類事業者を一者以上含むグループ

補助対象経費：（例）設計・デザイン料、施設整備費、機械装置・システム構築費等（注）通常業務に要する費用は補助対象外

補助率：補助対象経費の1/2

補助金額：【取組（1）～（3）】1件当たり500万円上限、200万円下限

【取組（4）】1件当たり400万円上限、50万円下限

今後のスケジュール（予定）

- 令和4年1月20日（木）～3月3日（木）：公募期間
- 令和4年4月下旬以降：事業開始

令和4年度予算 日本産酒類海外展開支援事業費補助金（7.0億円） （ブランド化・酒蔵ツーリズム補助金）

目的

- 酒類事業者による、日本産酒類のブランディング、インバウンドによる海外需要の開拓といった日本産酒類の高付加価値化や認知度向上に向けた取組を支援することにより、日本産酒類の輸出拡大を図ることを目的とする。

施策概要

日本産酒類の輸出促進のため、

- (1) 酒類事業者による商品等の高付加価値化やブランド戦略策定の取組を支援する。
 - (2) 酒類事業者による酒蔵ツーリズムプラン策定、他産業との連携に係る取組を支援する。
- (※) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響も踏まえ、国内又は国内に居住する者等向けの事業も対象とする(但し、将来的な海外展開やインバウンド需要の開拓を目的とするものに限る。)

<補助内容>

補助対象者：酒類事業者(製造業者、卸売業者、小売業者)又は酒類事業者を一者以上含むグループ

補助対象経費：(例)謝金、通訳・翻訳費、資料購入費、展示会等出展費等 (注)通常業務に要する費用は補助対象外

補助率：補助対象経費の1/2

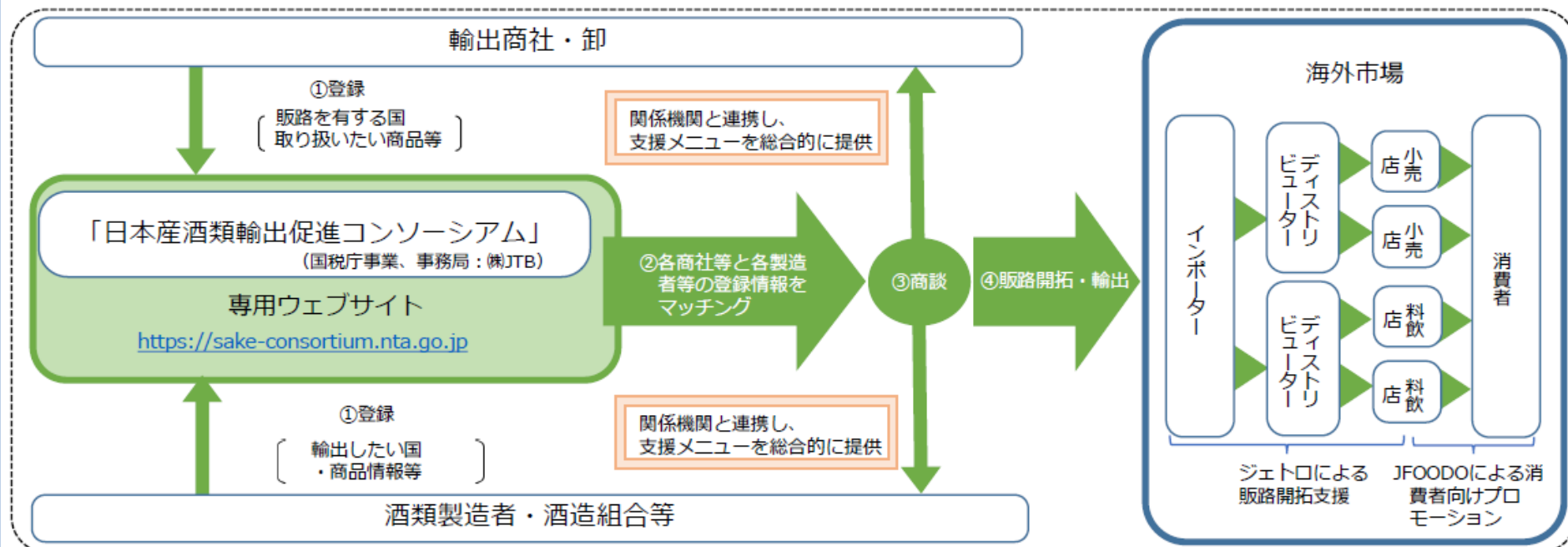
補助金額：1件当たり1,000万円上限、200万円下限

今後のスケジュール(予定)

- 令和4年2月3日(木)～3月24日(木)：公募期間
- 令和4年5月上旬以降：事業開始

日本産酒類輸出促進コンソーシアム

令和2年度より、輸出に意欲的に取り組もうとする輸出商社・卸（地域商社等を含む）と酒類製造者・酒造組合等が参加する「日本産酒類輸出促進コンソーシアム」を立ち上げ、輸出商社等と酒類製造者等のマッチング支援のほか、各種支援メニューを総合的に提供。



専用ウェブサイトでの提供サービス例

輸出関連セミナー等の開催情報

海外の市場動向や、輸出の際のポイント等に関するセミナーを定期的で開催



専門家への個別相談

酒類の輸出専門家が、個別相談に対応



商品の情報発信・検索機能

商品の特徴や輸出の条件等を登録・検索可能（発信範囲は事業者ごとに設定）



マッチング支援

専用ウェブサイト情報を基に、個別に商談を実施したい事業者に対しマッチングの機会を提供

